長野県理学療法士会会員の皆様

(一社) 長野県理学療法士会会長 佐藤 博之 (公印省略) 業務推進局スポーツサポート部 部長 中澤 卓美 ボッチャ担当 田口 真紀

「ボッチャ」に関するサポート協力募集のご案内

日頃より、スポーツサポート部の活動にご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、パラリンピック正式種目である「ボッチャ」に関するサポートの協力者を広く募集いたします。ご興味のある方は、一度、担当者までご連絡いただけると幸いです。

1 活動期間 (今後の予定)

以下のとおりとなります。単発日程でも応募可能です。詳細はお問い合わせください。

日程	開催場所	依頼内容
10月16日(日)	松本市(ボッチャ交流大会)	トレーナー活動
令和5年	松本市総合体育館(パラスポーツイベント)	トレーナー活動
1月21(土)		パラスポーツ相談
~22 日 (日)		
未定	県内体育館(強化練習)	トレーナー活動
		競技指導

2 募集人員

- ① パラスポーツ「ボッチャ」に興味のある方
- ② スポーツサポートしてみたいけど、経験の無い方
 - ① ②の方は、まず長野県内での練習や大会を見学しませんか? 近い日程では、上記の他に11月23日に「パラウェーブNAGANO中信地区大会」が松本市総合 体育館で実施されます。事前に連絡いただければ、ご案内いたします。
- ③ サポート経験があり、是非ボッチャのサポートをしたい方
- ④ ボッチャのサポート経験があり、クラス分けからやってみたい方 大会帯同などを一緒にお願いしたいと思います。

練習、大会など、会場の都合上、申込者多数となった場合は施設ごとの人数制限をさせていただく場合があります。

(理学療法士以外の職種の方も見学可能ですので、職場内や知人のかたにも周知をお願いします。)

3 参加は、無料です。 ※実際の活動にあたり、県士会会員には交通費実費が支給されます。

4 その他

スポーツサポート部「ボッチャ」の運営に関しては、長野県理学療法士会指定事業となっております。準備委員として活動いただけると、活動内容により日当 1,000 円が支給されます。

今年度の準備委員は締め切っておりますので、ご希望があれば来年度から入っていただくことが可能です。

【参考】

1 「ボッチャ」とは?

パラリンピック正式種目です。「ボッチャ」はイタリア語で「ボール」という意味で、ヨーロッパで生まれた重度障害者のための競技です。東京パラリンピックで日本は各種メダルを獲得しており、マスコミにも注目されている種目です。長野県では、2028年には国民体育大会と同時に全国障害者スポーツ大会が開催される予定です。「ボッチャ」は全国障害者スポーツ大会の正式種目となっています。

2 なぜ募集するの?

長野県で関わっている理学療法士が少ないのが現状です。今後は、理学療法士として、直接競技に関わらなくても、患者様への紹介・回復期リハビリ・余暇活動としてのツールの一つ・選手の発掘として障害者に身近な理学療法士が知っておく必要があります。今年度は、選手発掘事業の1つでJ-STARプロジェクトが長野県で初開催となり、長野市のサンアップルで実施されます。

3 何をするの?

「ボッチャ」は重度障がいをお持ちの方でも出来る競技です。医療的なサポートを日常的に受けている選手も多くいます。そのため、試合の前後のコンディショニングが試合に大きな影響を与えます。そのために、大会帯同においても試合直前のコールルームまでの帯同においてのコンディショニングが必要となります。

また、パラリンピック正式種目である以上、クラス分けが必須となります。選手は、本来はそれらを統合した知識のある理学療法サポートが必要となります。

4 具体的な研修はあるの?

活動される方の希望に応じて、パラスポーツサポート現場に生かせる方法、クラス分けに関すること等をご紹介いたします。担当者は、中級障がい者スポーツ指導員を所有しており、東京2020パラリンピック競技大会会場でPT主任を務め、パラスポーツ全般についても色々とお伝えできることも多いです。今後の皆様の活動の参考としていく機会にしてください。

お忙しいとは存じますが大勢の皆さまのご応募をお待ちしております。

【担当者・応募・問合せ先】

松本市文化観光部スポーツ推進課 課長補佐 田口 真紀 〒390-0801 松本市美須々5-1 松本市総合体育館

電話0263-45-9512 FAX0263-45-1024

E-Mail: maki_taguchi@city.matsumoto.lg.jp